

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	37	—	3	事務事業名	児童クラブ運営事業	細事務事業名	児童クラブ運営事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年6月29日							
課名	児童課		グループ	子育て支援	担当課長名	大木弘己		シート作成者名	服部夏奈									
事業区分	● 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託									
	○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業					<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等									
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ			実施計画		事業の開始・終了											
	施策項目	子育て支援の充実			● 1 該当		平成 12 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし										
	主要施策	地域における子育て支援の充実			○ 2 非該当													
個別計画	子ども・子育て支援事業計画					根拠法令等		児童福祉法、弥富市児童クラブ施設条例、弥富市児童クラブ運営要綱										
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)													
	学校から帰っても誰も面倒を見る人のいない共働き家庭や、母子・父子家庭で、母または父が居宅外で働いている、小学生の児童を対象とします。				対象となる児童の放課後や長期休業日における居場所づくりをするとともに、各施設への指導員の配置や施設の維持管理を行い、児童の健全な育成を図ります。													
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日の出第一児童クラブ(定員50名)、日の出第二児童クラブ(定員50名)、桜第一児童クラブ(定員80名)、桜第二児童クラブ(定員70名)、弥生第一児童クラブ(定員60名)、弥生第二児童クラブ(定員30名)、大藤児童クラブ(定員35名)、白鳥児童クラブ(定員50名)、栄南児童クラブ(定員25名)、十四山東部児童クラブ(定員28名)、十四山西部児童クラブ(定員50名)の11クラブで定員合計は528名となっています。 ・小学生を対象に、学校の放課後から午後6時30分まで児童クラブ指導員が見守っています。 ・学校の長期休業日は、午前8時から午後6時30分までとなっています。 ・私立はばたき児童クラブ(定員20名)が平成27年5月1日に開設されました。(市委託事業) 																	
成果指標	①	指標名	通学校区以外の児童クラブへの入所者数				②	指標名	児童クラブ数									
		指標設定の考え方	学校の長期休業日のみの入所希望者は、市内全域で調整し待機児童をゼロとする。					単位	人	指標設定の考え方	児童クラブを維持管理し、小学校の健全育成を図ります。							
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 30 年度	目標平成 30 年度	単位	箇所						
		実績	0	実績	0	目標		※	目標	0	実績	11	実績	11	目標	※	目標	11
		目標	0	目標	0	目標		※	目標	0	目標	11	目標	11	目標	※	目標	11
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	9	児童クラブ					
直接事業費			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額							
	国・県支出金			千円				千円				千円						
				千円				千円				千円						
				3,468 千円				4,081 千円				5,340 千円						
				8,703 千円				10,218 千円				12,540 千円						
				12,171 千円				14,299 千円				17,880 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.750 人				0.850 人				0.850 人						
臨時職員工数・経費		35.500 人		56,800 千円		40.000 人		64,000 千円		40.000 人		64,000 千円						
全体事業費(A+B)				74,146 千円				84,164 千円				87,745 千円						

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	事業の目標を達成するために、定員の拡大が望まれるクラブがあります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	一定の成果を出しているので、有効な事業となっています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		待機児童が一時的であり、概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	利用料及び間食代で、事業費の3分の1程度満たしている状態ですが、事業委託など、さらに費用対効果が高まるように検討が必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	<ul style="list-style-type: none"> ニーズの増加に伴い、施設整備を検討する必要があります。 地域格差をなくす必要があります。 					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備について、子ども・子育て支援事業計画の中で方針を定めていきます。 					<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月1日から桜第二児童クラブを開設し、待機児童が発生しないように努めています。 平成30年4月1日より桜第一児童クラブ定員+35人、桜第二児童クラブ定員+25人、合計の定員+60人とし、待機児童が発生しないように努めました。 今後は、障害児の受け入れ体制の整備が課題となります。 								
備考															